学校番号	３０１３

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ａ	単位数	２	年次	３
使用教科書	「現代文Ａ」（大修館書店）						
副教材等	「テスト式国語常識の総演習」（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ

・社会人として必要となる国語の力を身につけましょう。
・近代以降の文章を「読む能力」をしっかりと身につけてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	未来を見つめる	教材：「『迷う』力のすばらしさ」	○			◎	○	a:教材文の内容をふまえ、「迷う」力について、自分の問題として考えようとしている。 d:筆者の主張と過去の体験との関連を読み取っている。「迷う」力について、筆者がどのように考えているか読み取っている。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 ノート 定期考査
		教材：「どんな人になりたかったか？」	○			◎	○	a:教材文に興味をもち、筆者が伝えたいことを読み取ろうとしている。 d:筆者が理想とする人物像を読み取る。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 ノート 定期考査
	社会に生きる	教材：「夢を建てる人々」	○			◎	○	a:自分の将来について考えながら、教材文を読み取ろうとしている。 d:生き生きと働く宮大工の様子や彼らの仕事にたいする気概を読み取る。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 ノート 定期考査
2学期	現代を考える	教材：「家族化するペット」	○			◎	○	a:現代社会の問題について、自分なりの問題意識をもって考えを深めている。 d:ペットの家族化が示す現代社会の様相について読み取る。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 ノート 定期考査

2学期	小説を楽しむ	教材： 「青が消える（Losing Blue）」	○			◎	○	a:作品に興味をもち。登場人物の心情を想像しながら読もうとしている。 d:作品の場面展開をおさえ、主人公の心情をとらえている。「青が消える」ということが象徴していることを読みとっている。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 ノート 定期考査
3学期	小説に親しむ	教材：「その夜のコニャック」	○			◎	○	a: 作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 d: 人物の心情をとらえ、描かれた状況を把握することができる。 e:文体や表現の特徴とその効果を理解している。	観察 ノート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。